

# 技・家だより

令和4年度 第1号 通巻181号  
発行  
愛媛県教育研究協議会技術・家庭委員会

## 『えひめの技術・家庭科教育の発展のために』

愛教研技術・家庭科委員会 委員長 永木 泰造

### はじめに

今年度、委員長を務めることになりました。昨年度は、本県で中国・四国地区研究大会を開催することができました。今年度は、大会の成果と課題を検証し、新たな研究を進めていく基礎づくりに取り組みたいと考えています。ここでは、その一部を述べたいと思います。

### 1 愛媛大会の財産

令和3年度の中国・四国地区研究大会愛媛大会の開催に向けて、組織的・計画的に研究に取り組み、大会では、理論と実践を高いレベルで統合した研究成果を発表することができ、参加者から高評価をいただきました。また、オンラインと参集を組み合わせたハイブリッド形式による大会は、中国・四国地区では初となるもので、オンラインを生かした大会運営でもモデルケースを提案することができました。

これらの価値は、愛媛の伝統である組織力、先生方それぞれが持ち味を生かし、真摯で創造性のある取組から生まれたものと大変ありがたく感じています。今後も、愛媛の強みを生かしつつ、変化する社会の動向をしっかりと捉えて、研究推進に取り組みたいと思います。

### 2 学習指導要領の趣旨を捉えた授業づくり

中学校学習指導要領前文では、「これからの学校には、一人一人の生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手を育てることが求められる。」とされています。いわゆる学校教育の最上位とすべき目標は、個人と社会の「持続的な幸せ (well-being)」の実現であると考えます。

技術・家庭科は、個人の学びと生活・社会が密接につながる教科です。生徒が、現在の生活や社会における問題を見だし課題を設定して、生活者又は開発者として、主体者意識を持って解決に取り組む授業づくりがこれまでも増して重要となります。

下の表は、日本財団が発表した調査結果です。日本の若者の社会に対する意識に注目すると、以下の項目では、肯定率（「はい」と回答した割合）が、6か国中最下位でした。この結果から、主体者意識をいかに育てるかが課題といえるでしょう。

表 18歳意識調査「国や社会に対する意識（6か国調査）」

報告書から抜粋

調査対象	日本、アメリカ、イギリス、中国、韓国、インド 6か国の17歳から19歳男女	
質問項目	肯定率	順位
自分は大人だと思う	27.3%	6位
自分は責任ある社会の一員だと思う	48.4%	6位
自分の行動で国や社会を変えられると思う	26.9%	6位
国や社会に役立つことをしたいと思う	61.7%	6位

(日本財団2022年3月24日公表)

これらの意識を高めていくためには、何が必要なのでしょうか。答えはいくつもあると思いますが、技術・家庭科を始め各教科の授業では、「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指して、発達の段階に応じて、目指す姿を明確にして計画的な指導を積み重ねることではないでしょうか。教師は、子供一人一人の学びを最大限に引き出す適切な指導と評価によって、主体的な学びを支援する伴走者としての役割を果たすことが重要です。技術・家庭科を学習することによって、子供たちの学びの場が個人から家庭・地域、社会へと、そして現在から将来へと広がり、課題の解決に必要な資質・能力を高め、「自分の力で生活や社会が変えられる。」そんな意識を育てていければと思います。

### おわりに

冒頭で述べた私たちの研究組織は、長年培ってきた重要な財産です。一方で、各支部技術・家庭科担当者の状況からは、実情に合った組織改編も視野に入れなければならないとも考えています。研究大会を終えて、新たな研究を進めていく今年度が持続可能な研究組織づくりの好機と考えます。今後1年をかけて各支部の先生方の声を聴きながら、検討を進めてまいりたいと思います。愛媛の技術・家庭科の発展のために精一杯頑張りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

**令和4年度 技術・家庭科研究推進の計画**

**1 研究の推進について**

- (1) 研究推進の手引き（愛媛県教育研究協議会）による研究を行う。※研究の手引きの内容は新学習指導要領に向けた改善を今後も行っていく。
- (2) 学習指導要領に基づき授業実践を行い、問題点を洗い出し、指導計画や教材・教具等の改善・開発を行う。
- (3) よりよい授業づくりに向けて、評価計画や評価の方法について研究を進める。

**2 夏季実技研修会について**

- (1) 五つの管区でそれぞれの実情に合った実技研修会を企画し、管区毎に運営する。場合によっては、合同開催も認める。他管区や小学校家庭科担当者の実技研修会への参加もしてもよい。
- (2) 研修内容、日程、会場などの決定については、各管区で責任をもって行う。管区長は事前の当事者と打ち合わせを行っておく。なお、文書による正式な会場依頼、講師依頼は本部(事務局長)から行う。
- (3) 令和4年度の技術・家庭科実技研修会の実施案
  - ① 学習指導要領に関する内容、実技研修的な内容と評価の研修や情報交換を行う。
  - ② 技術・家庭それぞれ、教材メーカー等から講師を招き、新しい題材・教材の紹介や製作の実技研修を行う。
  - ③ 研究協議・意見交換・情報交換を1講座行う。
  - ④ 生徒の作品を持ち寄り、作品審査を行う。

**3 実践集録について**

実践集録の執筆原稿については、取り扱う内容の指定がある。中・四国大会、全国大会での発表予定に関連して内容を決定する。

**4 第22回 全国中学生創造ものづくり教育フェアについて**

- (1) 『生徒作品コンクール』
  - ア 部門
    - I 授業内製作作品部門：教科の授業内で制作したもの。技・家分野3合計6作品まで。
    - II 自主製作部門：長期休業や放課後の活動で制作したもの。技・家各分野2合計4作品まで。
  - イ 出品方法
    - ・夏季実技研に作品を持ち寄り、各管区で5点程度を選考。
    - ・県内審査：I部門3作品、II部門2作品、計10作品（8月）
    - ・中国・四国地区作品展に出品（「なし」に変更予定。）
    - ・全国作品コンクールに出品（昨年度同様、写真・審査資料による審査）
- (2) 『木工チャレンジコンテスト』
  - ア 部門と課題、申し込み方法
    - ・ アイデア部門：構想図と構想レポートのコピーを各中学校から直接申し込み（11月30日）身の回りのものを整理収納（ぶらさげ等も含む）する作品を構想する。
    - ・ 製作部門：各都道府県で審査（構想図と作品）し、1点を推薦。（県内締切9月30日）または、中四国大会に出場し代表となった物を推薦。学習机の上の書籍や文具類(アイテム)を整理収納できる作品を設計・製作。

- (3) 『豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール』
  - ア 布の合計面積は110×50～100cm、裏地なし、立体構成、口がふさがること。
  - イ 中・四国地区予選なし、県より2点以内全国へ。（県内締切り10月31日）

- (4) 『あなたのためのおべんとうコンクール』
  - ア 「魚を使った調理」を主菜とする。1グループ2～3名、参加費2,000円、材料費1人分800円、90分以内で調理。全国で20グループがコンクール本戦参加。
  - イ 各県で代表を推薦。レポートにより予選審査。（県内締切り10月31日）

- (5) 『創造アイデアロボットコンテスト』
  - ア 競技部門
    - ① 基礎部門
    - ② 計測・制御部門
    - ③ 応用・発展部門
    - ④ パフォーマンス部門
  - イ エントリー
    - 11月13日予定の県大会を経て、愛媛県担当の中四国地区予選(12月)に出場。(※ オンライン開催の予定)全国大会へは各地区から各部門3チームまで。
    - ウ その他
      - ・ 掲示板でルール等の確認・情報交換ができる。

- (6) 『プログラミングコンテスト』 ※ 昨年度までの「パソコン入力コンクール」から変更。参加資格
  - 中学生であれば誰でも参加できる。(予選大会あり第22回毎日パソコン入力コンクール秋季大会で、出場権を得ることが必要。)

(7) 各種大会の締切り、担当者一覧

大会等	県内締切り日、実施日等（予定）	担当
生徒作品コンクール	県内審査 8月	白石 拓也（事務局） 猪川 篤美（事務局） 北川 雅士（事務局）
	中・四国展示 10月 （なしに変更予定）	
	全国審査 1月	
木工チャレンジコンテスト	製作部門 9月30日	濱田 伸哉（研究局）
豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール	県内締切り 10月31日	土手 佳代（研究局）
あなたのためのおべんとうコンクール	県内締切り 10月31日	土手 佳代（研究局）
創造アイデアロボットコンテスト	県大会 11月13日（予定）	薬師神 吉啓（研究局）
	中・四国地区予選 12月予定	
プログラミングコンテスト	予選大会あり （第22回毎日パソコン入力コンクール秋季大会で、出場権を得ること。）	

# 夏季実技研修会実施計画

## 技術分野

## 家庭分野

西条管区	
日時	8月10日(水) 9:30~16:00
場所	新居浜市立西中学校 〒792-0005 新居浜市江口町7番1号 TEL: 0897-37-2021
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 双方向性のあるコンテンツのプログラミングについて</li> <li>○ 実践集録(執筆内容の確認)</li> <li>○ 創造生徒作品コンテスト生徒作品展出品作品の審査</li> <li>○ 研究協議、質疑応答、意見交換</li> </ul>
講師	真野 靖士 久富電機産業株式会社
担当者	高橋 一輝 新居浜市立西中学校
今治管区	
日時	8月2日(火) 9:30~16:30
場所	今治市立桜井中学校 〒799-1523 今治市郷桜井1丁目8-8 TEL: 0898-48-0150
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今治市教科等研究大会に向けての準備</li> <li>○ 指導案審議・指導助言</li> <li>○ 「C エネルギー変換の技術」の授業展開について</li> <li>○ 創造生徒作品コンテスト生徒作品展出品作品の審査</li> </ul>
講師	森 慎之助 大西 義浩 愛媛大学 教育学部 玉井 輝之
担当者	近藤 忠浩 今治市立桜井中学校
松山管区	
日時	7月29日(金) 13:00~16:30
場所	松山市立余土中学校 〒790-0043 松山市保免西4丁目5番23号 TEL: 089-972-0010
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ マイクロビットの体験授業活用の検討</li> <li>○ 創造生徒作品コンテスト生徒作品展出品作品の審査</li> </ul>
講師	森 慎之助 大西 義浩 愛媛大学 教育学部 玉井 輝之
担当者	石本 知規 松前町立松前中学校
八幡浜・宇和島管区(合同)	
日時	7月28日(木) 8:50~16:00
場所	大洲青少年交流の家 〒795-0001 大洲市北只1086 TEL: 0893-24-5175
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ エネルギー変換に関する教材・教具の研究</li> <li>○ 実践集録(執筆内容の確認)</li> <li>○ 創造生徒作品コンテスト生徒作品展出品作品の審査</li> <li>○ 研究協議、質疑応答、意見交換</li> <li>※ 申込締切り 6/28(金)</li> </ul>
講師	大村 仁志 大村教材 鈴木 淳一 山崎教育システム
担当者	坂本 伸也 大洲市立大洲北中学校 松浦 一 宇和島市立城東中学校

西条管区	
日時	8月10日(木) 9:00~12:45
場所	新居浜市女性総合センター(ウイメンズプラザ) 〒792-0811 新居浜市庄内町4丁目4-19 TEL: 0897-37-1700
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金融教育について</li> <li>・消費者トラブルの事例と対処法についての研修</li> </ul>
講師	武田 咲枝 愛媛県金融広報委員会
担当者	河村 かおり 新居浜市立川東中学校
今治管区	
日時	8月3日(水) 9:30~16:15
場所	今治市立北郷中学校 〒799-2115 今治市中堀4丁目1-1 TEL: 0898-41-9051
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>【午前】高齢者について</li> <li>・中学生にできる高齢者への支援</li> <li>・高齢者疑似体験</li> <li>【午後】ICTを活用した授業づくりの提案</li> </ul>
講師	宮田 幸 河原医療福祉専門学校 今治市 ICT 支援員
担当者	正岡 佳奈代 今治市立北郷中学校
松山管区	
日時	7月29日(金) 13:15~16:30
場所	松山市立余土中学校 〒790-0043 松山市保免西4丁目5番23号 TEL: 089-972-0010
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コロナ禍に対応した調理実習の研修</li> <li>・セルフクッキングのシェフマイ作り</li> <li>○ ICT 研修</li> <li>・えひめ ICT 学習支援システム (EILS) を使用した CBT 問題作成の研修</li> </ul>
講師	久保田 仁美 松山市立鴨川中学校 山口 暁美 松山市教育研修センター
担当者	兵頭 しづか 伊予市立港南中学校
八幡浜管区	
日時	8月3日(水) 10:00~14:30
場所	八幡浜市立八代中学校 〒796-8006 八幡浜市八代1丁目2-1 TEL: 0894-22-2360
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金融教育について</li> <li>・高校での金融教育の内容が詳しくなったことを受け、中・高の連携を図るために学習内容の研修をする。</li> <li>・中学校での金融教育の参考になる教材の紹介</li> </ul>
講師	武田 咲枝 愛媛県金融広報委員会
担当者	山村 正美 八幡浜市立八代中学校
宇和島管区	
日時	8月9日(火) 8:45~16:30
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>【午前】</li> <li>(株)宇和島プロジェクト 〒798-0006 宇和島市弁天町2丁目102-17</li> <li>【午後】</li> <li>宇和島市立城東中学校 〒790-0080 宇和島市新田町3丁目3-1 TEL: 0895-22-3043</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 魚食普及講習会受講</li> <li>・水産加工会社見学</li> <li>・鯛養殖場見学</li> <li>・愛媛県水産研究センター見学</li> </ul>
講師	魚食普及講習会
担当者	池田 やよい 宇和島市立城東中学校

## 令和4年度 技術・家庭委員会(中学校)役員表

## 本部役員

役 職	氏 名	学 校 名	郵便番号	所 在 地	電話番号
委員 長	永木 泰造	松山市立余土中学校	790-0043	松山市保免西4丁目5番23号	089-972-0010
副委員 長	渡部ゆかり	松山市立勝山中学校	790-0823	松山市清水町3丁目148-2	089-925-4005
	篠原 和彦	新居浜市立北中学校	792-0024	新居浜市宮西町5番81号	0897-33-9135
	神野 泰二	松山市立中島中学校	791-4503	松山市長師817番地	089-997-0204
	村上 剛	伊方町立瀬戸中学校	796-0502	西宇和群伊方町三机乙3305-1	0894-52-0029
事 務 局	白石 拓也	松山市立東中学校	790-0826	松山市文京町2-2	089-924-8588
	北川 雅士	松山市立雄新中学校	790-0056	松山市土居田町1番地	089-931-8261
	猪川 篤美	松山市立内宮中学校	799-2654	松山市内宮町569-1	089-978-0046
	神野 あかり	砥部町立砥部中学校	791-2122	伊予郡砥部町千足68番地	089-962-2008
研 究 局	薬師神 吉啓	愛媛大学教育附属中学校	790-0855	松山市持田町1-5-22	089-913-7845
	濱田 伸哉	松山市立久米中学校	791-1102	松山市来住町689	089-975-0501
	土手 佳代	愛媛大学教育学部附属中学校	790-0855	松山市持田町1-5-22	089-913-7850
	向井 喜子	松山市立三津浜中学校	791-8053	松山市若葉町8-48	089-951-0531
	井ノ口 光彦	砥部町立砥部中学校	791-2122	伊予郡砥部町千足68番地	089-962-2008
	小田 祐太郎	松山市立余土中学校	790-0043	松山市保免西4丁目5番23号	089-972-0010
編 集 局	河合 康成	松山市立内宮中学校	799-2654	松山市内宮町569-1	089-978-0046
	大藤 美紗	松山市立北条南中学校	799-2436	松山市河野別府12	089-994-0230
	竹内 巴菜	松山市立南中学校	790-0932	松山市東石井7丁目2-52	089-956-1373
広 報 局	木下 法彦	松山市立久谷中学校	791-1133	松山市浄瑠璃町940	089-963-1025
	小山 清	松山市立北条北中学校	799-2430	松山市北条辻365	089-993-0038
	柏木 愛梨	松山市立拓南中学校	790-0962	松山市枝松5丁目4番39号	089-931-8518

## 五管区長

管 区	氏 名	学 校 名	郵便番号	所 在 地	電話番号
西 条	高橋 一輝	新居浜市立西中学校	792-0005	新居浜市江口町7番1号	0897-37-2021
	河村 かおり	新居浜市立川東中学校	792-0884	新居浜市神郷2丁目4-1	0897-45-0180
今 治	近藤 忠浩	今治市立桜井中学校	799-1523	今治市郷桜井1丁目8-8	0898-48-0150
	正岡 佳奈代	今治市立北郷中学校	799-2115	今治市中堀4丁目1-1	0898-41-9051
松 山	石本 知規	松前町立松前中学校	791-3110	伊予郡松前町大字浜963番地	089-984-1149
	兵頭 しづか	伊予市立港南中学校	799-3113	伊予市米湊500-1	089-982-0063
八幡浜	坂本 伸也	大洲市立大洲北中学校	795-0064	大洲市東大洲69-1	0893-24-2227
	山村 正美	八幡浜市立八代中学校	796-8006	八幡浜市八代1丁目2-1	0894-22-2360
宇和島	松浦 一	宇和島市立城東中学校	798-0080	宇和島市新田町3丁目3-1	0895-22-3043
	池田 やよい	宇和島市立城東中学校	798-0080	宇和島市新田町3丁目3-1	0895-22-3043

## お 知 ら せ

## 広報局より

日頃より「技・家だより」を見ていただいているすべての方々に感謝申し上げます。

HPに技・家だよりや各局からの案内を掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。(愛媛県技術・家庭科委員会 [http://ehime-gika.net/nc/index.php?page\\_id=0](http://ehime-gika.net/nc/index.php?page_id=0) )

沢山の方々のご協力を得て、この度、技・家だよりを発行することができました。本当に感謝いたします。

今後も、愛媛県の中学校技術・家庭科の先生方の取組を発信していきたいと考えております。よろしくお願いたします。